



<インドネシア・リサーチレポート>

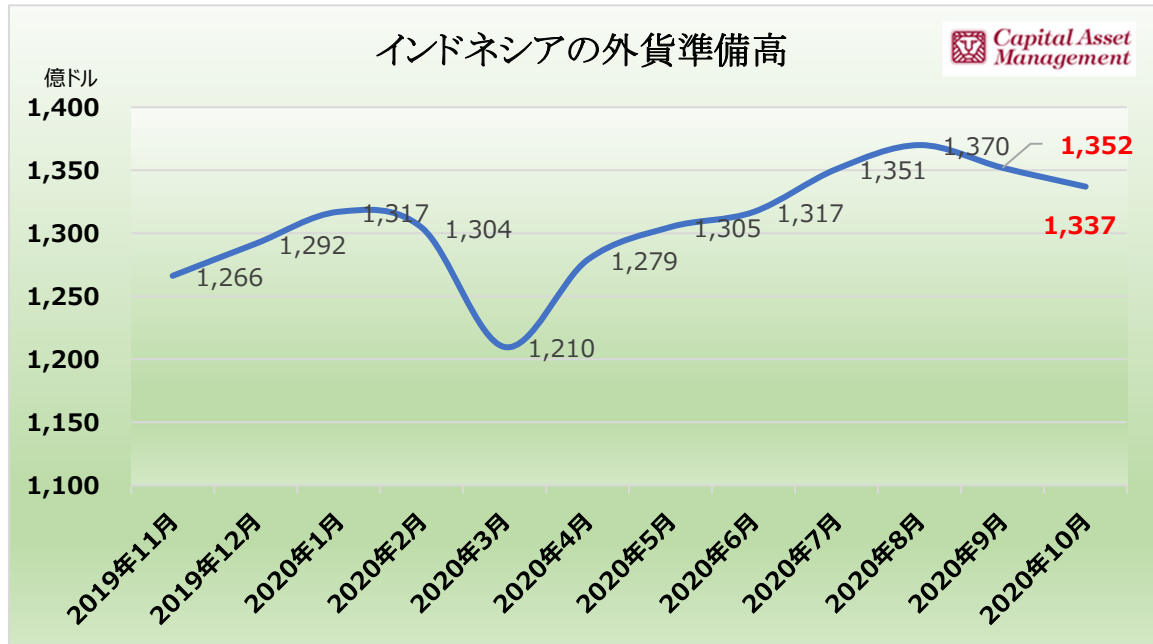
情報提供用資料

2020年11月9日

インドネシアの10月末の外貨準備高 2カ月連続減少 1,337 億ドル

インドネシア中央銀行の6日の発表によると、2020年10月末の外貨準備高は1,337億ドル(約13.8兆円)で9月末比で1.1%の減少だった。8月末に過去最高水準に達した後、9月の1.3%減に続く2カ月連続の減少。中銀は外貨減少の理由として政府対外債務の返済が主因としている。

同国外貨準備高は、輸入代金の9.7カ月分、輸入代金と対外債務の返済額を合わせた額の9.3カ月分に相当する水準となっており、安全性とされる3か月分を上回っている。



出所:インドネシア中央銀行

www.capital-am.co.jp/

以上

当資料は、情報提供を目的として、キャピタル アセットマネジメント株式会社(CAM)が作成したもので、投資信託の売買を推奨・勧誘するものではありません。当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。